

東アジアの文化と漢学

「中国学」／「日本学」という方法

12時30分

開場・進行

長谷川豊輝（本学講師）

13時00分

開会の辞（趣旨説明）

牧角悦子（本学教授）

国際日本学という視座

——学部長あいさつに代えて

江藤茂博（本学教授）

13時15分

基調講演

『万葉集』の謎を解く

中西進（文学者 文化功労者）

15時00分

【報告1】

日中における白詩受容と変容の諸相

——「香炉峰の雪」と「雪月花」を中心に

劉雨珍（南開大学教授）

【報告2】

森鷗外の「史伝」に描かれた幕末の学者たち

町泉寿郎（本学教授）

【報告3】

日本のサブカルチャーと同時代中国文

——21世紀「中国和学」の可能性を求めて

楊駿驍（本学講師）

16時40分

総合討論

（司会）牧角悦子

17時30分

閉会

と き

2025年3月8日（土）

13時～

と ころ

二松学舎大学一号館
中洲記念講堂

開催形式 対面・オンライン併用



＜オンラインでのご参加は、3月6日（木）21時までに左のQRコードよりお申し込みください。開催日までにオンラインのURL等をお送りいたします。当日直接来場される方の事前申し込みは不要です。＞

参加費無料

お問い合わせ先

二松学舎大学文学部シンポジウム事務局

メール nishogakusha.bungaku@gmail.com

